



米商進路だより

令和3年6月14日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第4号）

《 世代交代 》

2年ぶりに行われた県高校総体が終了しました。これまで、練習試合等が制約され、大会に向けた調整をするのが困難を極めた部活動が多かったかもしれません。しかしながら、ホッケー部の優勝等、選手一人ひとりが最高のパフォーマンスで試合に臨んだことが各部顧問から報告がありました。私も剣道部の顧問として大会に参加をさせていただきましたが、選手の頑張りに胸が熱くなる場面もありました。

さて、5月中旬より行われていました3年生進学希望者の三者面談が終了しました。今回は「志望校」について「成績」や「諸費用」のことを交えながら各担任とじっくり話をさせていただきました。新型コロナウイルス感染症影響で、オープンキャンパスが延期されていましたが、オンラインを中心に計画されているところがありますので、受験への計画を立ててみることで。

また、6月に入り企業の採用担当者が来校する時期となりました。採用に関する話だけでなく、企業が求める人物像について話を伺った企業のコメントは以下のとおりです。コロナの影響を受けるのは旅館やホテル、そして旅行業等が予想されますが、ワクチン接種が進むことで“after コロナ”を意識して、採用をする企業があってもおかしくはないのです。

《 企業が求めている人物像（企業側） 》

1. 弊社（働く会社）の仕事に興味関心がある人
2. 失敗を恐れずチャレンジできる人
3. 自ら考え、行動できる人
4. 思いやりの心を持てる人
5. 実直であり、素直な気持ちを持っている人



《 近況報告（令和3年3月卒業生からのおたより 其の1） 》

簿記やワード・エクセル等の学習をしっかりと、資格を取得することはもちろん大事ですが、何よりも言葉遣いや社会人としてのマナーをしっかりと身に付けておくことが一番大切です。特に事務職に就きたいと考えている人は、社内の人と話すだけでなくお客様や電話の対応もあるので総合実践等でしっかり学んでおくとういのかもしれません。

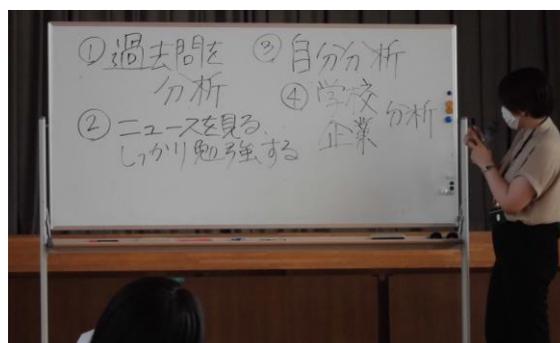
勉強する事ももちろん大切だが、社会に出てから本当に大切・必要なものは、人としてあたりまえの事ができるかです。挨拶や礼儀、人間関係などのビジネスマナーだけでなく、人への気づかい思いやりなどです。社会に出ると様々な考えの人、バラバラな年代の人と同じチームで働くことになります。

分からない事があったら、すぐ人に聞く事の大切さをもう少し学んでおけば良かったと思いました。

《 3年生小論文作文ガイダンス 》

6月10日（木）のLHRで3年生は小論文作文ガイダンスを実施いたしました。参加した3年生は一所懸命にメモを取りながら聞いている様子が見られ、間近に迫った進学試験並びに就職試験に向けた準備が整いました。与えられた課題を読みとる力をつけるには、日頃からニュースを見る習慣が大事であるという話をいただき、教室に戻ってから新聞記事を読んでいる人もいたようです。

7月に入ると個別指導担当者が決定し本格的な練習が始まります。まずは、過去問題を分析するところがスタートになりますが、学校推薦型選抜を考えている場合には学習成績や検定試験等の資格取得が考慮されることを忘れてはいけません。昨日は日商簿記検定が終了し、次週以降検定試験が続きますので、志を高く持つことで進路実現に向けて頑張ってみることで。



《 2年生企業見学事前学習 》

6月10日（木）のLHRで2年生は企業見学の事前学習を実施いたしました。企業の魅力を発見するために、事前に会社の疑問を明らかにするところからスタートです。6月18日（金）迄に調べたことを企業に送付して、企業見学当日に回答を頂く予定にしています。企業からは、卒業生からの近況報告等、企業の魅力をお伝えするために準備中という話をいただいています。



期日	曜日	検定	対象
6月20日	日	全商珠算電卓検定	2・3年生
6月27日	日	全商簿記検定	2・3年生
7月4日	日	全商ビジネス文書実務検定	全学年

※ 絶対に合格するという気持ちを持って学習にチャレンジしてください。